



長澤神社の桜(比江)

新年度の市予算を中心に審議する3月定例市議会は、3月1日から25日まで開催されました。日本共産党野洲市議団(小菅六雄 野並享子 太田健一市議)は、暮らしと福祉・営業を守る市民本位の市政へがんばりました。大増税となる都市計画税は市民の強い批判のもと市長は提案を見送りました。

## 暮らしと福祉、営業を守る市政を求めました

学童施設建設や学校校舎の耐震化・改築  
市民の願いに応え野洲・祇王学童保育所増設や  
三上小学校耐震化・改築が予算化されました。

集中改革プランで市民への負担強化  
集中改革プランによりH22年度で使用料・手数料  
など全体で約2億円の市民負担が強化されます。  
暮らしが大変な時、こんな犠牲は許されません。

### 国保税を30%超の大幅値上げ

国保税が平均30%を超える大幅な値上げ。こんな議案を共産党市議団以外の全議員が賛成しました。「市も国も財政が大変だから」と言って賛成しています。市長提案なら、「なんでも賛成」ではなく、「税金の使い方を市民の立場」でチェックし議論することが議員の役割です。

### 共産党提案の意見書可決

企業団体献金の禁止  
国保への国負担増額

共産党市議団は議案提案権を生かし、「企業団体献金の禁止」「国民健康保険への国庫負担の増額」を求める意見書を提案しました。公明党などが反対しましたが両意見書が採択され、市民のみなさんの願いを国に届けることができました。



主な議案の態度	太田健一	野並享子	小菅六雄	矢野隆行	梶山幾世	丸山敬二	西本俊吉	三和郁子	鈴木市朗	井狩辰也	市木一郎	坂口哲哉	田中孝嗣	立入三千男	高橋繁夫	内田聡史	奥村治男	中島一雄	田中良隆	河野司	
	共産党	共産党	共産党	公明党	野洲ネット	野洲ネット	野洲ネット	野洲ネット	野洲新風クラブ	野洲新風クラブ	野洲新風クラブ	野洲新風クラブ	野洲新風クラブ	野洲新風クラブ	野洲新風クラブ	野洲新風クラブ	野洲新風クラブ	野洲新風クラブ	野洲新風クラブ	野洲新風クラブ	野洲新風クラブ
一般会計予算(負担強化とサービス切捨ての内容)																					
国民健康保険税大幅値上げの条例改正と国保会計予算																					
後期高齢者医療特別会計予算																					
議員の期末手当50%削減の条例改正																					
職員の期末手当大幅削減の条例改正																					
企業・団体献金の禁止を求める意見書																					
国民健康保険に対する国庫負担の増額を求める意見書																					
改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書																					
永住外国人への地方参政権付与の法制化に慎重な対応を求める意見書																					
選択的夫婦別姓法案について慎重に対応することを求める意見書																					
政治資金規正法の制裁強化を求める意見書																					
介護保険制度の抜本的な基盤整備を求める意見書																					

市政・市議会へのご意見・ご要望、暮らしの相談をお気軽にお寄せください

(下記にご連絡ください)

小菅六雄 比江668-3 (電話) 589-4971 (メール) shgdy177@ybb.ne.jp  
 野並享子 北野一丁目7-10 (電話) 587-0985 (メール) no73kyo\_ko@ybb.ne.jp  
 太田健一 近江富士2-11-25 (電話) 588-3619 (メール) kensan.world21@docomo.ne.jp

市議団ホームページをご覧ください  
<http://www.yasusigi.net/>



代表質問・一般質問  
議案審議・意見書など

市民の目線で市民要求の反映と市政のチェックをしました

大増税の都市計画税や国保税の値上げやめよ  
学童保育施設や障害者施策充実、農業振興を

切実な願いをまっすぐ届けました

### 医療費支払い困難者への減免制度を早期に実施すべきです 代表質問



小菅六雄

国保税の大幅値上げを他党派が賛成し決まり残念です。みなさんと力を合わせ、命と健康を守ります。

議事常任委員会、議会運営委員会(副委員長)、守山野洲事務組合議員。

国民健康保険法では、低所得者が医療機関にかかった場合、市町村が患者の自己負担(医療費3割負担)を減免できるといつ規定を設けています。国も自治体が「要綱 規則を制定し実施すること」を求めています。しかし、野洲市は実施していません。暮らしが大変な時、「野洲市でも早期に実施すべき」と求めました。答弁では、今後、「国が示す基準を踏まえ、適用に向けた検討を進めていきたい」とのことでした。早期の実施に向けがんばります。

**農業の再生こそ、戸別所得補償制度問題あり**  
戸別所得補償の定額部分の交付単価は全国一律10アルあたり1万5000円に設定し、補償の上限を1俵1万3703円となつていきます。しかし、これは農水省が調査した米生産費1俵1万6690円に比べて3000円も安くなくなっています。また、近畿では生産費平均は1万96998円であり、約6000円もの低さです。

農業の再生と自給率向上、生きがいのもてる農業へ「国に制度の改善や提言をすべき」と求めました。市は、「課題は県を通じて提言していく」と答弁しました。

### 意見書質疑 憲法の精神に立ち、人の尊厳と男女平等の推進が大事です



野並享子

改革プランで各種検診料が大幅値上げです。暮らし、健康、安心をめざします。

文教福祉常任委員会、篠原駅周辺都市基盤整備推進協議会。

3月議会に、「夫婦 親子同姓」制の堅持を求める 選択的夫婦別姓法案について慎重に対応することを求める意見書」が新政クラブから提案されました。

日本政府が、国連の「女子差別撤廃条約」に署名してから30年になります。しかし、日本では、今なお異常な女性差別が続いています。

日本の民法ではいまだに「夫婦同姓」を強制する制度や女性のみの再婚禁止期間、男女別の婚姻最低年齢、婚外子への相続差別など男女平等と人権尊重に反する制度や仕組みが残されています。

日本政府は国連の女子差別撤廃委員会から、「民法における差別的な法規定を撤廃するよう」に何度も勧告を受けています。

憲法にも男女平等、結婚も「家」でなく、両性の合意に基づくとされています。選択的夫婦別姓」は憲法の精神でもありません。希望する人が別姓を選べるように、また女性の地位向上のために、慎重に対応でなく早期に民法を改正する必要があります。ではないでしょうか。

### 導入に道理のない都市計画税見送りは当然です 一般質問



太田健一

都市計画税見送りはよかったです。引き続き、みなさんと運動をすすめ、暮らしを守る市政をめざします。

環境経済建設常任委員会、議会広報特別委員会。

3月議会では都市計画税導入が見送りされましたが市は、「再度提案したい」としています。

導入となれば市街化区域全体で約3億円もの増税となります。市は、駅前周辺整備、都市排水整備、歩道改良事業の財源「市街化区域は利便性 資産価値が高く課税は適切」としています。

市街化区域は元々高い固定資産税です。市全体の都市計画事業について、特定の市民からだけ税を徴収する事は問題です。都市計画税は「税の応能負担と所得再配分」の原則にも反する税制です。

市長は、「多数の市民は賛成している」と答弁していますが、年金暮らしの方々からは「生活が大変、これ以上増税して欲しくない」と言う切実な声が寄せられています。また都市計画税は固定資産税のような減免もないために若い世代の暮らしにも大きな負担となります。

手っ取り早い所から取るという意図は明らかです。同和行政や大企業への助成金をやめる事が先決です。要は税金の使い方を市民本位に変えることです。